

2024  
5月号

# 福岡地区労連

発行：福岡地区労働組合総連合  
〒812-0016  
福岡市博多区博多駅南1-9-8  
ケイ・アイビル2F  
TEL 092-433-3338  
FAX 092-433-3535  
Mail : fukuciku@gmail.com



(HPはこちら)

## 九州の軍事拠点化問題

# 九州を軍事要塞化する「大軍拡計画」強行！

## 馬毛島を中心とした 戦場づくり

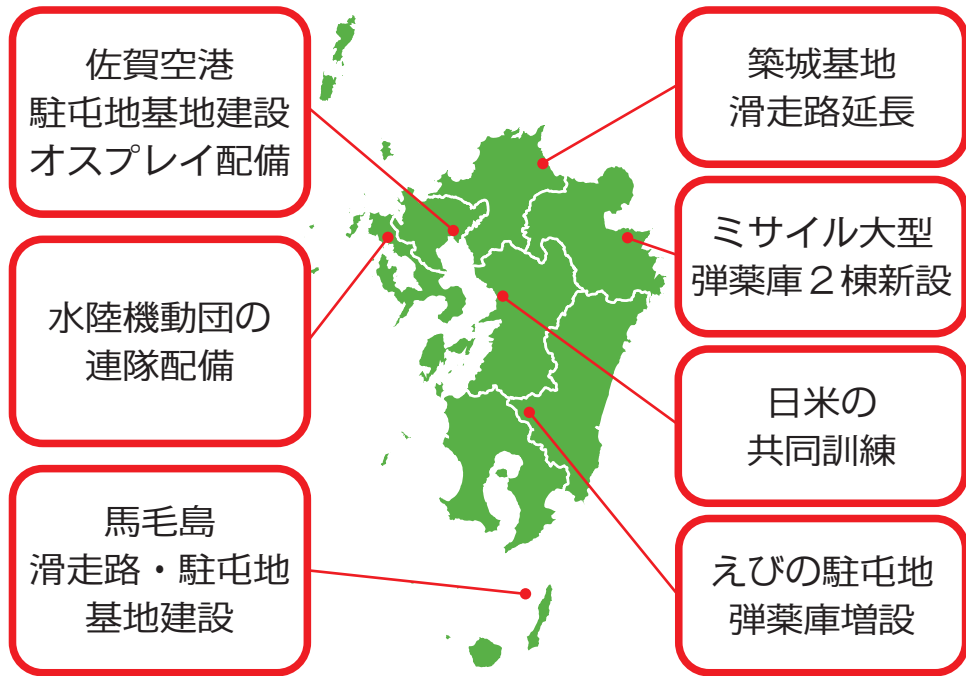
政府は、「安保三文書」を閣議決定で大改悪を強行し、5年で43兆円に上る「異次元の軍拡」、憲法違反の「敵基地攻撃能力の保有」を決定しました。ひとたび戦争が勃発すれば、九州が戦地になることを前提に、省庁横断的に九州を要塞化する大軍拡計画を企てています。

政府は、台湾周辺の戦争を前提に、九州の軍事拠点化を強行しています。この計画は南西諸島シフトと称して、馬毛島を島ぐるみ基地化する国家計画として国民の知らない間に押し進め、九州すべての自衛隊基地を強化しています。

馬毛島は種子島の隣にある無人島です。2023年1月から工事

### 省悪な工事現場の労働環境

を着工し、1年4カ月が過ぎ、完成までは4年と急ピッチで工事を行っています。



工事関係者は最大6000人規模まで膨らむと言われていますが、工事現場の労働環境は、インフラが全く整備されていない状況から劣悪な労働環境であること、想定外の半分以上にとどまっています。現在交差する2本の滑走路の整備をしており、2025年には在日米軍が硫黄島（東京都）で実施している空母艦載機の陸上離着陸訓練が始まるとみられています。

## 〈各地の現状〉 九州各県で 軍拡広がる

馬毛島を拠点とした南西諸島シフトは、九州各県を軍事要塞化する計画を強行しています。

### 【福岡県】

築城基地の滑走路を300m延伸し、2700mの滑走路を建設します。米軍の機種に対応できるようにします。北九州空港と博多港は軍事利用を自治体の首長が認めました。福岡空港は民間空港の中で米軍の離着陸が全国最多であり、すでに軍事利用化されています。海の中道ではPAC3の配備訓練が行わ



PAC3ミサイルの写真



佐賀空港に配備予定のオスプレイ



馬毛島の建設前の航空写真

れ、春日基地のミサイル部隊は「西部高射群」へ事実上昇格し、今後拡大される可能性がります。福岡市では小学校の防災訓練に自衛隊が参加するなど、PR活動が行われています。自衛隊員不足から、募集のために本人の了解もとらずに、18歳と22歳の青年の名簿を提示する問題もあります。

### 【佐賀県】

佐賀空港の隣に陸上自衛隊のオスプレイを配備するために、駐屯地建設を強行しています。地権者たちは、登記上の名義人になっている漁協が、勝手に国に売却したことで裁判で争っています。建設の中止を求めた仮処分は棄却されましたが、裁判支援の市民の会の運動が広がっています。

### 【長崎県】

佐世保市では日本版海兵隊（殴り込み部隊）と言われている水陸機動団に三つ目の連隊が

### 【鹿児島県】

第一次列島線と呼ばれる鹿児島から台湾を結ぶ種子島・馬毛島（建設中）を含め、奄美大島、沖縄本島、宮古島、石垣島、与那国島の各島に、一気に自衛隊基地が建設され、そこにミサイル部隊が配備されています。

（編集委員 内田）



# 第95回 福岡県中央統一メーデー



雨の中、集會に集う参加者



盛り上がるブースコーナー  
(写真は医療団労組ブース)



天神駅前をデモ行進する参加者



メーデー会場に掲げられた横断幕



アピールコンテストで使用した  
プラカードを持ってデモ行進

雨の中、第95回福岡県中央統一メーデーが5月1日に警固公園で開催されました。参加者は600人でした。今回は、ブースの出展や「OXゲーム」など、これまでになかった参加者が楽しむことができるメーデーの内容でしました。今回より新たにメーデーアピールコンテストが行われ、福岡医療団労組、風の子九州労組、福岡県国公、地域労組「ぎずな」などがアピールを行いました。第1回目の最優秀賞は、公務員が少ないことや減税、最低賃金引

き上げなど、10枚のプラカードで訴えた福岡県国公が受賞しました。来賓より、れいわ新撰組の奥田ふみよ氏、日本共産党から田村貴昭衆議院議員と福岡市議団が挨拶をしました。今年、運輸や建設労働者の労働時間上限が見直されましたが、そのため賃金が下がり労働者はさらに疲弊しています。物価高騰を上回る賃金の引上げを実現し、平和で公正な社会の実現に向けたアピールを採択し、集会后デモ行進を行いました。(編集委員 松尾)

- 消費税各界連絡会 学習会
  - 6月2日(日) 13:30~16:30
  - 天神ビル11階
  - 講師 荻原博子氏
- 第64回福岡地区労連 評議員会
  - 6月23日(日) 13:00~17:00
- 非正規全国集会 佐賀実行委員会
  - 6月1日(土) 13:00~6月2日(日) 11:45
  - 佐賀県・アバンセ

### 今後のスケジュール

## 「人カうどん」「久留米ラーメンふくの家」 実態は労働者・偽装請負は許されない

地域労組「ぎずな」に加入している馬場さん夫妻と坂口さん夫妻は、株式会社福山の団体交渉にも応じないひどい対応、労働者性を争う救済命令の申立てと、5月7日に訴訟を起しました。この闘いは5月9日の西日本新聞に掲載されて以降、NHK、読売新聞、共同通信の取材が福岡

第一法律事務所に殺到しており、社会的に注目されています。政府が進める「雇用によらない働き方」によって、労働者が権利を奪われ、貧困と格差がひどくなっています。久留米市を中心に「人カうどん」や「久留米ラーメンふくの家」を店舗展開している株式会社福山は、昼



の部は雇用労働者で店舗運営を行っています。夜の部は夫婦や親子などの二人で働くことを条件に委託契約していますが、「時間と場所の拘束」「社長の指揮命令に従うこと」が契約書に盛り込まれ、従わなかった場合は契約解除や、配置転換が可能です、その実態は雇用労働者です。自分自身で販売するものを決定できず、材料や調理道具も指定のものしか使用できない決まりになっています。現在、夜の部に勤務する7人が地域労組「ぎずな」に加入し、正社員化を要求しています。契約書が委託のために労災保険、社会保険、雇用保険、厚生年金も加入していません。労働時間が8時間を超えても、深夜に働いても割増賃金は支払われません。(編集委員 内田)

## 〈憲法施行記念福岡県民集会〉 戦争の原因、恐怖と欠乏からの自由

連休中の5月3日(金・祝)福岡市・なみきスクエアで憲法施行記念福岡県民集会が開催されました。村井

主催者代表は挨拶で「岸田内閣になって、日本を戦争できる国にしよう」とアメリカと一体となって着々とすすめている。なんとしても止めよう」と述べられ、恒例の第1部の平和のコンサートの後、九州大学大学院・市民連合共同代表である出水薫教授から、第2部の講演「憲法と平和主義の再生のために」と題して話が



出水教授は「46年制定以来一言一句変えなまま憲法が骨抜きにされ形骸化されている現状、この無残な現状を直視することから再生に乗り出さざるを得ない」と厳しい指摘からはじまり、「憲法前文にこそ第2次世界大戦を踏まえた重要な世界的な文章がある」「憲法は恐怖と欠乏こそ戦争の原因である」としていることから、「戦争の原因である恐怖と欠乏のない世界の平和をつくること」、貧困と格差をなくす労働運動の役割に言及し、「厳しい現象をみなくしてこれまでと同じことをするのであれば変えることはできない」と提起し、アピールを採択して集会は終わりました。(編集委員 惠藤)